



Shure SLX™ Wireless Systems User Guide

# SLX® Wireless Systems User Guide



SHURE Incorporated <http://www.shure.com>  
United States, Canada, Latin America, Caribbean:  
5800 W. Touhy Avenue, Niles, IL 60714-4608, U.S.A.  
Phone: 847-600-2000 U.S. Fax: 847-600-1212 Int'l Fax: 847-600-6446  
Europe, Middle East, Africa:  
Shure Europe GmbH, Phone: 49-7131-72140 Fax: 49-7131-721414  
Asia, Pacific:  
Shure Asia Limited, Phone: 852-2893-4290 Fax: 852-2893-4055



Smart, Hard-working Wireless

27B8834 (Rev. 3)  
Copyright © 2006, Shure Incorporated

# Shure SLX ワイヤレス

スマートで  
ハードワーキングな  
ワイヤレス

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。Shure SLX ワイヤレスの世界へようこそ。信頼度が高く、耐久性に優れ、設定や操作が簡単な新システムにより、透明度の高い最高の音声を得ることができます。ボーカリスト、ギタリスト、演奏家のどなたでも、SLX ワイヤレスシステムなら、簡単なワイヤレス操作で優れた音声を得られることがわかりいただけることでしょう。

本取扱説明書およびシステムに同梱の Quick Setup (クイックセットアップ) ガイドにより、システムの設定や操作がすぐに開始できます。

## 周波数帯域の選択

ワイヤレス情報の送信に使用される無線周波数は、大半の国で厳密に規制されています。その規制では装置に使用できる周波数が記載されており、すべてのワイヤレス通信における RF (無線周波数) 干渉の量を制限しています。

世界中で操作できるよう、独自の周波数帯域を備える SLX 受信機モデルを多種ご用意しております。各周波数範囲または帯域で、ワイヤレス伝送帯域の 24 MHz までサポートしています。ご利用いただける周波数帯域は次の通りです。

H5:518 ~ 542 MHz	R5:800 ~ 820 MHz
J3:572 ~ 596 MHz	S6:838 ~ 865 MHz
L4:638 ~ 662 MHz	JB:806 ~ 810 MHz
P4:702 ~ 726 MHz	Q4:740 ~ 752 MHz
R13: 794 ~ 806 MHz	

システム設定を容易にし、RF 干渉から保護するため、各システムは多元定義済み周波数グループとチャンネルを備えています。

SLX システムを 1 つだけ使用する場合、操作周波数は通常変更する必要はありません。複数の受信機 / 送信機システムを設置する場合は、各システムは別個のチャンネルで操作してください。複数のシステムで使用する場合、グループおよびチャンネルシステムは最適な周波数拡散を提供します。

単一の周波数帯域内では、個別の送信機 / 受信機システムを 12 台まで単一設定で使用できます。別の周波数帯域が利用できる地域では、システム 20 台までを同時に操作することが可能です。最寄りの Shure 販売店で、ご使用の地域での受信可能な帯域情報をお問い合わせください。

何から始めますか？

### SLX4 受信機について

電源、ロック / アンロック、フロントおよびバックパネルの機能：83 ページの「[SLX4 受信機の機能](#)」および 87 ページの「[SLX4 受信機のプログラミング](#)」をご参照ください。

### SLX2 ハンドヘルド型送信機について

電源、ミュート、ゲイン、ロック / アンロック、その他の機能：84 ページの「[SLX2 ハンドヘルド型送信機](#)」および 88 ページの「[SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング](#)」をご参照ください。

### SLX1 ボディパック型送信機について

電源、ミュート、ゲイン、ロック / アンロック、その他の機能：85 ページの「[SLX1 ボディパック型送信機](#)」および 88 ページの「[SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング](#)」をご参照ください。

### SLX 受信機および送信機のプログラム

周波数選択、LCD 機能、select (選択) および menu (メニュー) ボタンの使用方法：87 ページの「[SLX のプログラミング](#)」をご参照ください。

### 単一設定における複数システムの使用方法

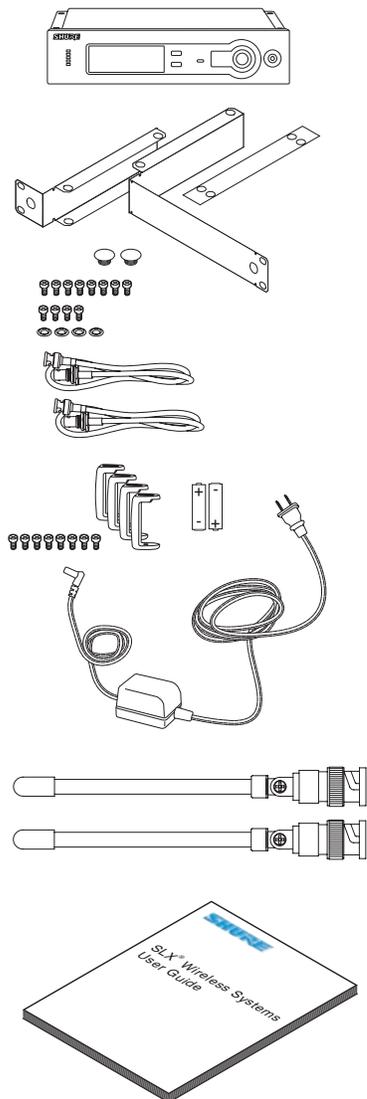
86 ページの「[複数システムの設定](#)」をご参照ください。

### SLX システムのトラブルシューティング

90 ページの「[トラブルシューティング](#)」をご参照ください。

目次	システムの構成.....	82
	<b>SLX4</b> 受信機の機能.....	83
	<b>SLX2</b> ハンドヘルド型送信機.....	84
	<b>SLX1</b> ボディパック型送信機.....	85
	単一システムの設定.....	86
	複数システムの設定.....	86
	<b>SLX</b> のプログラミング.....	87
	SLX4 受信機のプログラミング.....	87
	SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング.....	88
	周波数マスターリスト.....	88
	<b>SLX</b> 受信機のラックマウント.....	89
	受信機の音量コントロール.....	90
	システムパフォーマンスを向上させるためのヒント.....	90
	トラブルシューティング.....	90
	仕 様.....	91
	交換パーツおよびアクセサリ.....	92
	マイクロホンの仕様.....	132
	周波数帯域.....	135
	規制について.....	138

## システムの構成

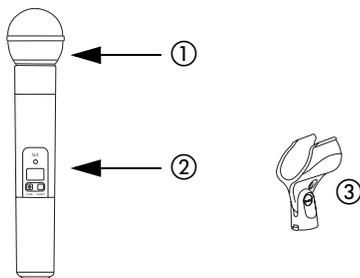


全てのシステムには以下の機器が同梱されています：

- SLX4 受信機
- ラックマウント用品
  - ショートラックイヤー
  - ロングラックイヤー
  - 同様の受信機に取り付けるための連結バー
  - フロント取付け用アンテナの延長ケーブルおよびコネクター
  - ラックイヤー用ネジ 8 本
  - ラックマウント用ネジ (ワッシャー込み) 4 本
  - アンテナホールプラグ 2 本
- 保護バンパーとネジ 8 本
- 単三電池 2 個 (コンボシステムには 4 個)
- 電源装置
- 2 1/4 波長アンテナ
- 取扱説明書

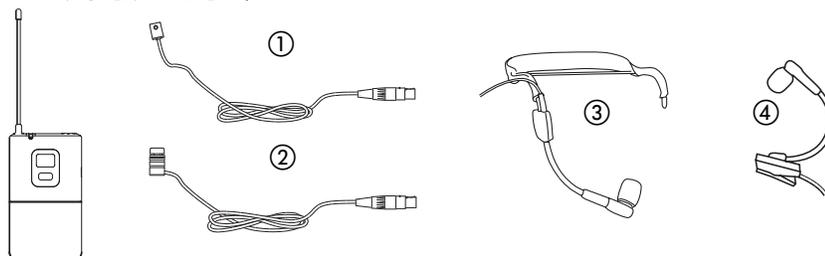
ボーカリストシステムには以下の機器が同梱されています：

- マイクロホンヘッド ① (SM58<sup>®</sup>、SM86、Beta 58A<sup>®</sup>、Beta 87A<sup>™</sup> または Beta 87C<sup>™</sup> のうちどれか 1 つ)
- SLX2 ハンドヘルド型送信機 ②
- マイクロホンクリップ ③



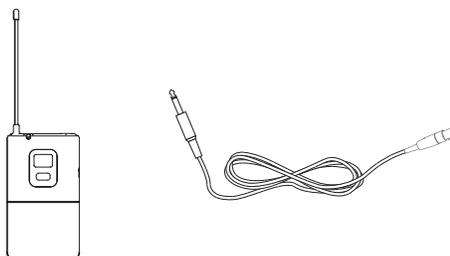
ラベリア、ヘッドウォーンおよび楽器システムには以下の機器が同梱されています：

- SLX1 ボディパック型送信機
- マイクロホン (WL93 ①、WL184 または WL185 ②、WH30 ③ または Beta 98H/C<sup>™</sup> ④ のうちどれかひとつ)



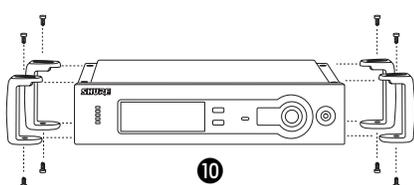
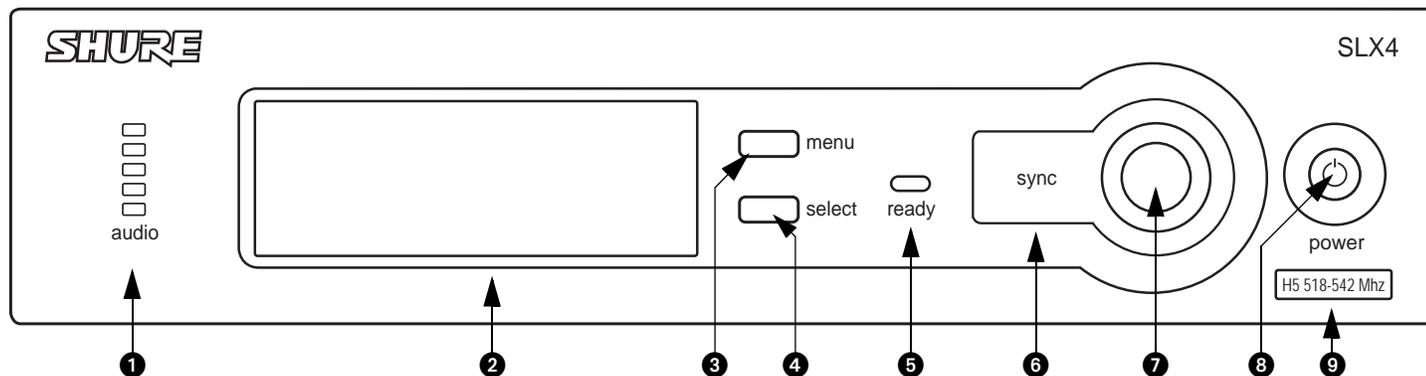
ギターシステムには以下の機器が同梱されています：

- SLX1 ボディパック型送信機
- 1/4 インチ・ツー・ミニ 4 ピンギターケーブル



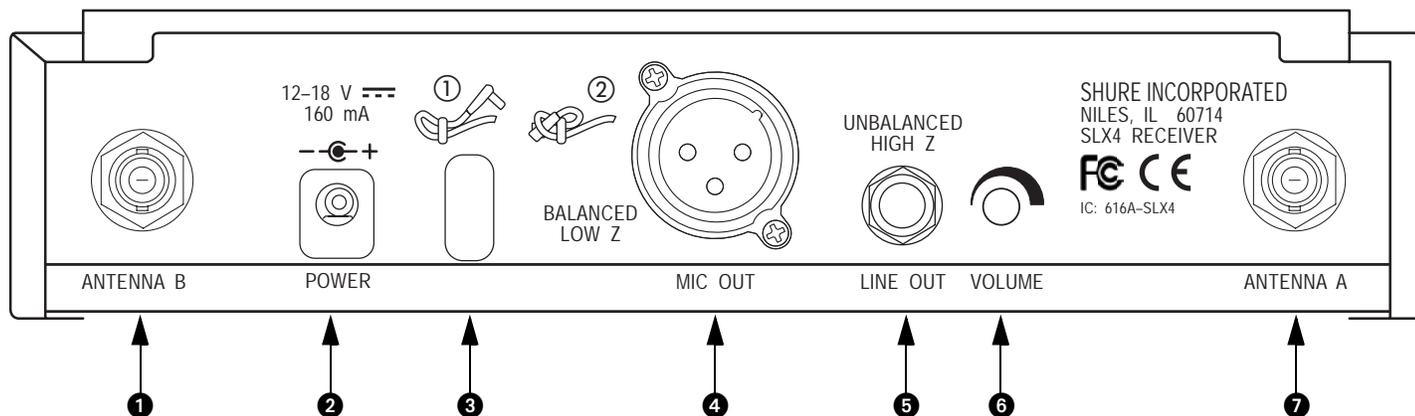
## SLX4 受信機の機能

## フロントパネル



- ① Audio (音声) LED  
入ってくる音声信号の強さを示します。
- ② LCD パネル  
87 ページの「SLXのプログラミング」をご参照ください。
- ③ Menu (メニュー) スイッチ  
押してメニューオプション全体をスクロールします。87 ページの「SLX のプログラミング」をご参照ください。
- ④ Select (選択) スイッチ  
押して現在表示されているメニューオプションを選択します。87 ページの「SLX のプログラミング」をご参照ください。
- ⑤ Sync Ready (シンクロレディ) インジケータ  
受信機と送信機の周波数が同期化した時に点灯します。87 ページの「SLX のプログラミング」をご参照ください。
- ⑥ 赤外線 (IR) ポート  
IR 信号を送信機に伝送して周波数を同期化します。
- ⑦ Sync (シンクロ) ボタン  
押して受信機と送信機間の IR 通信を開始します。87 ページの「SLX のプログラミング」をご参照ください。
- ⑧ オン/オフスイッチ  
軽く押してオンにし、押したままにしてオフにします。
- ⑨ 周波数帯域  
受信機の周波数帯域の名称と範囲を示します。
- ⑩ 保護バンパーの追加  
ラックマウントされていない受信機に推奨いたします。付属のネジを使用してください。ラックマウントの説明は、89 ページの「SLX 受信機のラックマウント」をご参照ください。

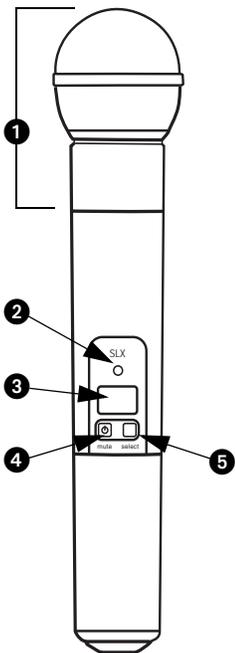
## バックパネル



- ① Antenna (アンテナ) ジャック B
- ② AC アダプタージャック
- ③ アダプターコードの固定  
左図の手順に従ってコードを受信機本体にしっかりと結びつけます。
- ④ XLR 出力ジャック
- ⑤ 1/4 インチ出力ジャック
- ⑥ Volume (音量) 調整ダイヤル  
受信機の出カレベルを下げます。90 ページの「受信機の音量コントロール」をご参照ください。
- ⑦ Antenna (アンテナ) ジャック A

## SLX2 ハンドヘルド型送信機

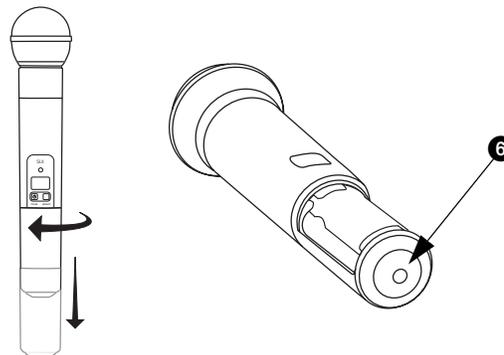
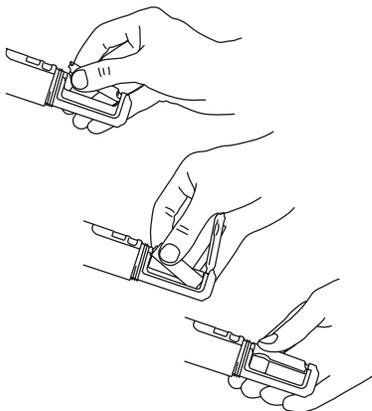
## 機能



- ① 交換可能マイクロホンヘッド (図は SM58)
- ② 電源 / 赤外線 (IR) / ミュートインジケータ  
 緑色: レディ  
 黄色: ミュートオン  
 点滅する赤色: IR 伝送中  
 点灯する赤色: 電池残量低下  
 ゆっくり点滅する赤色: 電池切れ (電池を入れ替えないと送信機は作動しません)
- ③ LCD スクリーン  
 88 ページの「SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング」をご参照ください。
- ④ オン・オフ / ミュートスイッチ  
 スイッチの長押しでオンまたはオフ、通常の押しでミュートまたはアンミュートの操作ができます。

▶ 誤って演奏中にマイクロホンをミュートしないよう、マイクロホンの使用中はフロントパネルをロックしておいてください。88 ページの「送信機設定のロックまたはアンロック」をご参照ください。

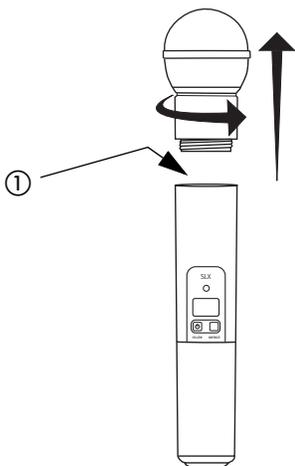
- ⑤ 選択スイッチ  
 88 ページの「SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング」をご参照ください。
- ⑥ IR ポート  
 赤外線ビームを受信して周波数を同期化します。複数システムを使用する場合、送信機の IR ポートは一度に 1 つだけ露出してください。



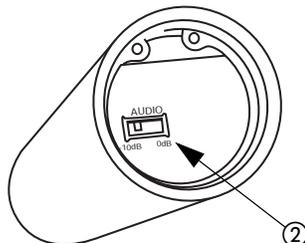
## 電池の交換

- アルカリ乾電池の平均寿命は約 8 時間です。
- 送信機のライトが赤色に点灯する場合は、左図に従って電池を速やかに交換してください。

## ゲインの調整

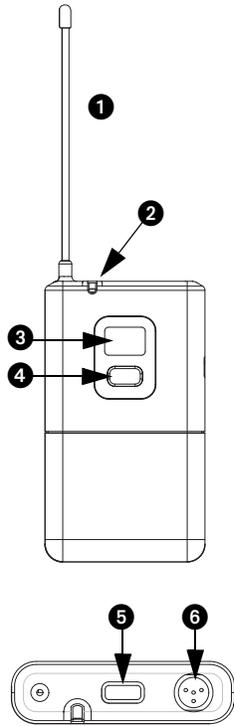


- マイクロホンのヘッドを回して外すと、ゲイン調整スイッチ ① があります。
- SLX2 には 2 種のゲイン設定 ② があります。ボーカルの音量や演奏環境に合った設定を選択してください。ペン先または小型のネジ回しを使用してスイッチを動かします。
  - **0dB**: 静寂から普通のボーカルパフォーマンス用。
  - **-10dB**: 大声量のボーカルパフォーマンス用。

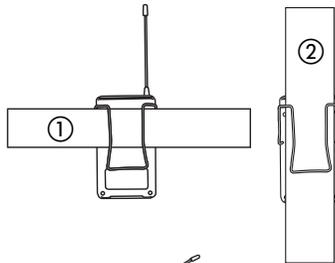
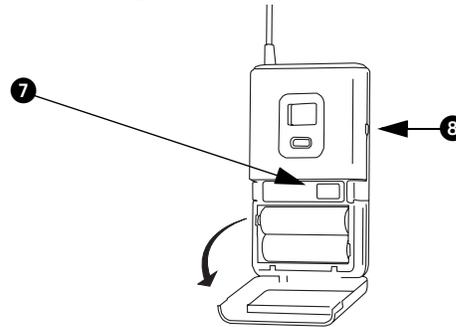


## SLX1 ボディパック型送信機

## 機能

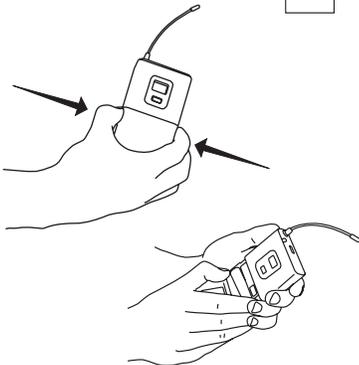


- ① アンテナ
- ② 電源 / 赤外線 (IR) / ミュートインジケータ  
 緑色: レディ  
 黄色: ミュートオン  
 点滅する赤色: IR 伝送中  
 点灯する赤色: 電池残量低下  
 ゆっくり点滅する赤色: 電池切れ (電池を入れ替えないと送信機は作動しません)
- ③ LCD スクリーン  
 88 ページの「SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング」をご参照ください。
- ④ 選択スイッチ  
 88 ページの「SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング」をご参照ください。
- ⑤ オン・オフ / ミュートスイッチ  
 スイッチの長押しでオンまたはオフ、通常の押しでミュートまたはアンミュートの操作ができます。
- ⑥ 4 ピンマイクロホン入力ジャック
- ⑦ IR ポート  
 赤外線ビームを受信して周波数を同期化します。複数システムを使用する場合、送信機の IR ポートは一度に1つだけ露出してください。
- ⑧ ゲイン調整スイッチ (下図をご参照ください)



## ボディパック型送信機の取付方法

- 図のように、送信機をベルトに留めるか ①、送信機のクリップにギターストラップをスライドさせます ②。
- クリップの上端にベルト ① が押し付けられるまで送信機をスライドさせるとうまく行きます。

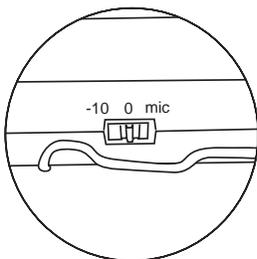


## 電池の交換

- アルカリ乾電池の平均寿命は約 8 時間です。
- 送信機のライトが赤色に点灯する場合は、左図に従って電池を速やかに交換してください。

## ゲインの調整

- SLX1には3種のゲイン設定があります。ご使用の楽器に合ったゲインを選択してください。
  - **mic**: マイクロホン
  - **0**: パッシブピックアップのギター
  - **-10**: アクティブピックアップのギター



## 単一システムの設定

注：携帯電話や無線送受信機などの送信機器はワイヤレス音声伝送に干渉しますので、SLX 送信機および受信機はこのような送信機器や考えられるその他の干渉源から避けてください。

単一の SLX システムを使用する場合は、次の手順に従ってください。



### 1. 周波数自動選択 ① menu ② select

利用できるチャンネルをスキャンし、受信機をそのチャンネルに設定します。

### 2. 送信機自動設定 sync

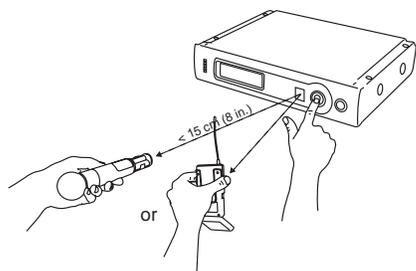
送信機のスイッチをオンにする。

送信機の電池コンパートメントを開き、赤外線 (IR) ポートを露出します (84 ページおよび 85 ページをご参照ください)。

IR ポートを受信機に向けて、**sync** を押します。

受信機と送信機の両方で、赤色のライトが点滅しなくなるまで、Sync (シンクロ) ボタンを押し続けてください。

受信機の **ready** ライトが点灯したらシステムは使用できます。送信機の電池コンパートメントを閉めます。



## 複数システムの設定

複数の SLX システムを単一設定で使用する場合は、次の手順に従ってください。

1. 受信機はすべてオンにし、送信機はすべてオフにします。
2. 受信機はすべて同じ周波数グループに設定します (87 ページの「グループの選択」をご参照ください)。
3. 上記の「単一システムの設定」項目から周波数自動選択を実行します。
4. 最初の送信機のスイッチをオンにします。
5. 上記の「単一システムの設定」項目から送信機自動選択を実行します。

各システムで手順を繰り返してください。

▶ システムを同期化する場合、露出させる送信機の IR ポートは 1 つだけにしてください。

## SLX のプログラミング

スクリーンに表示されるどのオプションも、通常 5 秒後に「タイムアウト」します。

### SLX4 受信機のプログラミング

グループの選択 ① 2x  ②  ③



周波数グループをマニュアル選択できます。**select** を押すと、グループ番号が 1 つずつ増加します。正しい周波数が表示されたら、スクリーンがタイムアウトするまで 5 秒間待つか、**sync** を押してください。複数のシステムを操作する場合、システムをすべて単一グループに設定し、グループ内で各システムを独自のチャンネルに設定するとうまく行きます。

周波数のグループおよびチャンネルについての詳細は、80 ページの「周波数帯域の選択」をご参照ください。

チャンネルのマニュアル選択 ① 3x  ②  ③



周波数チャンネルをマニュアル選択できます。**select** を押すと、チャンネル番号が 1 つずつ増加します。正しい周波数が表示されたら、スクリーンがタイムアウトするまで 5 秒間待つか、**sync** を押してください。



周波数の表示 ① 4x  ②

現在の周波数を MHz で約 5 秒間表示します。押し続けると、表示時間が長くなります。



受信機設定のロックまたはアンロック  +

**select** キーを押した状態で、**menu** を押すことで受信機をロックまたはアンロックすることができます。ロックした場合、現在の受信機の設定を変更することはできません。



#### アンテナの状態

RF のアクティビティを表示します。アンテナは一度に 1 本だけアクティブになります。



#### 送信機の電池状態

送信機の電池残量低下を示します。

#### Full (フル) グループ警告



**FULL** 警告は、現在選択しているグループで利用できるチャンネルはすべて使用中であることを示します。この状態になった場合は、全システムを別のグループに再プログラムしてください。

**menu** または **select** ボタンを押して警告スクリーンを終了します。

## SLX1 および SLX2 送信機のプログラミング

グループまたはチャンネルのマニュアル選択  

- GROUP(グループ) および CHANNEL(チャンネル) が交互に表示されるまで、select ボタンを押し続けます。
- グループ設定を変更するには、GROUP(グループ) が表示されている間に select ボタンを放します ①。GROUP(グループ) が点滅している間に select を押すと、グループ設定が1つずつ増加します。
- チャンネル設定を変更するには、CHANNEL(チャンネル) が表示されている間に select ボタンを放します ②。CHANNEL(チャンネル) が点滅している間に select を押すと、チャンネル設定が1つずつ増加します。

送信機設定のロックまたはアンロック  + 

**mute/**と **select** ボタンを同時に押して、送信機設定をロックまたはアンロックします。ロックした場合、現在の設定をマニュアルで変更することはできません。送信機をロックしても赤外線同期化は無効にはなりません。

## 電池の状態



送信機の電池残量を示します。

## マスターリストインジケータ



マスターリストの周波数が現在使用されていることを示します。グループまたはチャンネル情報は表示されません。

注: 送信機を利用してマスターリストの設定を変更することはできません。

## 周波数不適合 (INCOMPATIBLE) の警告



**INCOMPATIBLE** (不適合) 警告は、受信機および送信機が異なる周波数帯域で伝送していることを表示しています。ヘルプが必要な場合は Shure 販売店にお問い合わせください。

## 周波数マスターリスト

マスターリストの使用  + 

正しい周波数選択が必要な状況では、周波数の「マスターリスト」には経験のあるユーザーに限りアクセスしてください。「マスターリスト」は、25 kHz 増分の利用できる全周波数の総合索引です。

SLX 受信機の電源を入れると同時に **menu** ボタンを押し続けると、マスターリストにアクセスできます。

マスターリストの周波数の選択 ①  ②  ③  ↑ ↓  ④ 

FREQUENCY SELECT (周波数選択) が点滅している間、**select** ボタンは利用できる周波数全体をスクロールダウンし、**menu** ボタンはスクロールアップします。押して放すと、周波数を 125 kHz 増分ごとに変更し、押したままで素早くスクロールします。

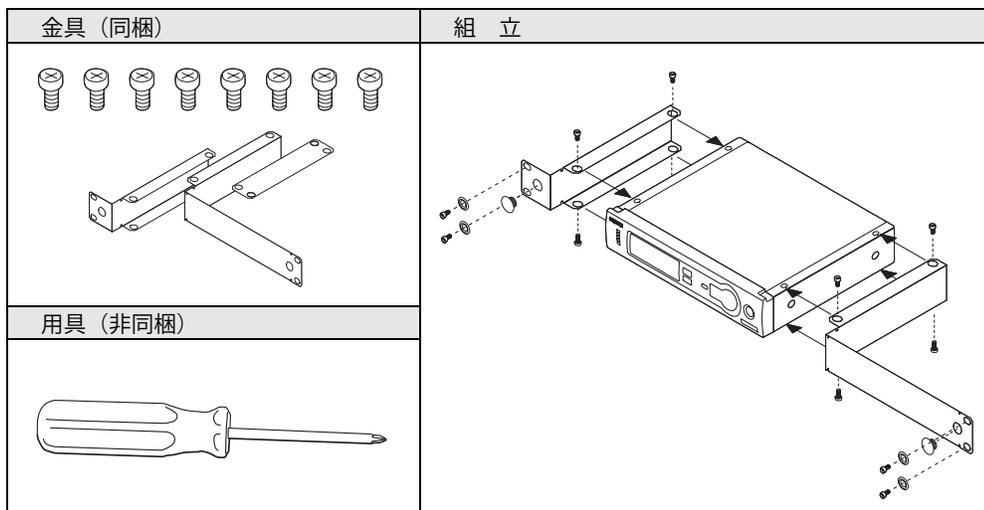
正しい周波数が表示されたら、スクリーンがタイムアウトするまで 5 秒間待つか、**sync** を押してください。

マスターリストの終了 ① 2x  ② 

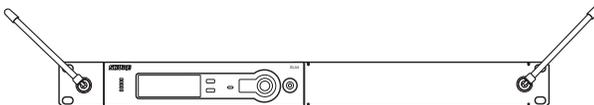
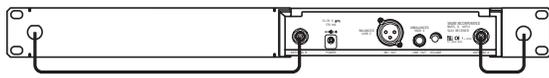
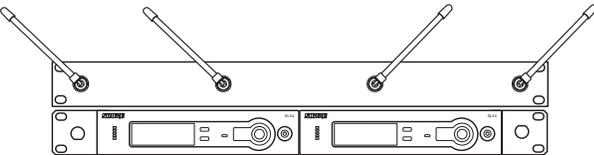
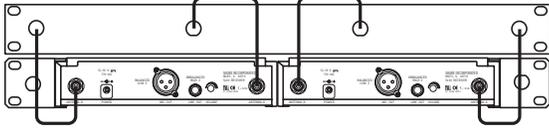
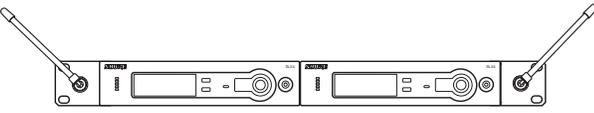
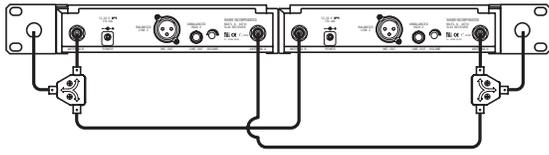
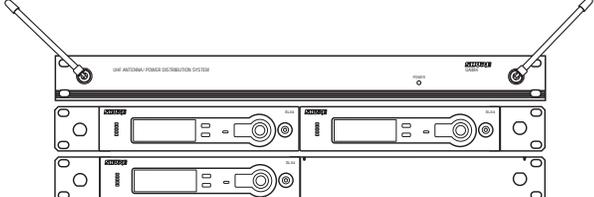
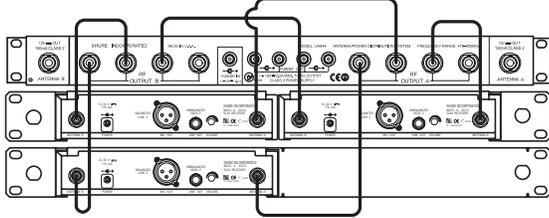
マスターリストを終了して通常のリモコン操作に戻るには、**menu** を押し、次に **select** を選択します。

## SLX 受信機のラックマウント

付属の取付け金具を使用して、SLX 受信機を標準の 19 インチオーディオ機器ラックにマウントすることができます。



## SLX 受信機のラックマウント

受信機 1 台	配線	必要なアクセサリ
		<ul style="list-style-type: none"> <li>同梱の全アクセサリ</li> </ul>
受信機 2 台	配線	必要なアクセサリ
		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 x UA440</li> </ul>
受信機 2 台 (UA221 アンテナスプリッター/コンバイナーキット付き)	配線	必要なアクセサリ
		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 x UA221</li> </ul>
受信機 3 台または 4 台	配線	必要なアクセサリ
		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 x UA844</li> </ul>

## 受信機の音量コントロール

- 音量コントロールダイヤルは通常、時計回りの方向に維持しておいてください。ダイヤルを反時計回りに回すと受信機の出カレベルが低下します。
- 調整が必要な場合は、小型のネジ回しを使用してダイヤルを回してください。

## システムパフォーマンスを向上させるためのヒント

- 送信機とアンテナの間に遮蔽物のないようにしておきます。
- 受信機は、金属物またはデジタル機器 (CD プレーヤーやコンピュータなど) の近くに置かないでください。
- AC アダプターケーブルをケーブルリテイナーループで受信機に固定します。
- 受信機をラックマウントする場合は、[86 ページ](#)に示すようにアンテナをフロントマウントしてください。

## トラブルシューティング

問題	インジケーターの状態	解決策
音が聞こえない、またははかすかな音がする	送信機の電源ライトが消えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信機のスイッチをオンにする (<a href="#">84</a>、<a href="#">85 ページ</a>を参照)。</li> <li>• 電池の+/-インジケーターが送信機の端子に一致していることを確認する。</li> <li>• 新しい電池を挿入する。</li> </ul>
	受信機の LCD が消えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• AC アダプターが、コンセントおよび受信機のリアパネルの DC 入力コネクタにしっかりと差し込まれていることを確認する。</li> <li>• AC コンセントが機能しており、適切な電圧を供給していることを確認する。</li> </ul>
	受信機の表示にアンテナのアクティビティが示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信機のミュートスイッチを押す (<a href="#">84</a>、<a href="#">85 ページ</a>を参照)。</li> <li>• 受信機の音量コントロールを上げる (<a href="#">83 ページ</a>を参照)。</li> <li>• 送信機ゲインスイッチの設定を上げる (<a href="#">84</a>、<a href="#">85 ページ</a>を参照)。</li> <li>• 受信機とアンプまたはミキサーのケーブル接続を点検する。</li> </ul>
	受信機の表示にアンテナのアクティビティが示されない。送信機および受信機の電源ライトが点灯している	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 受信機のアンテナを垂直に延ばす。</li> <li>• 受信機を金属物質から遠ざける。</li> <li>• 送信機と受信機が見通せるか確認する。</li> <li>• 送信機を受信機に近づける。</li> <li>• 受信機と送信機は同じ周波数を使用していることを確認する。</li> </ul>
	送信機の電源ライトが赤く点灯している、または赤く点滅している	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信機の電池を交換する。</li> </ul>
	送信機に <b>INCOMPATIBLE</b> (不適合) 警告が表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>INCOMPATIBLE</b> (不適合) 警告は、受信機および送信機が異なる周波数帯域で伝送していることを表示しています。ヘルプが必要な場合は Shure 販売店にお問い合わせください。</li> </ul>
歪みまたは不要なノイズバースト	受信機の表示にアンテナのアクティビティが示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 近くの RF 干渉 (CD プレーヤー、コンピュータ、デジタルエフェクト、インイヤーマニターシステムなど) を取り除く。</li> <li>• 受信機および送信機を異なる周波数に変更する (<a href="#">87 ページ</a>を参照)。</li> <li>• 送信機のゲインを低減する (<a href="#">84</a>、<a href="#">85 ページ</a>を参照)。</li> <li>• 送信機の電池を交換する。</li> <li>• 複数システムを使用している場合、システム間の周波数拡散を増加する (<a href="#">87 ページ</a>を参照)。</li> </ul>
歪みのレベルが徐々に増大する。	送信機の電源ライトが赤く点灯している、または赤く点滅している	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信機の電池を交換する。</li> </ul>
ケーブル接続のギターやマイクロホン、または別のギター使用時とは音声レベルが異なる		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 必要に応じて、送信機ゲイン (<a href="#">84</a>、<a href="#">85 ページ</a>を参照) および受信機の音量 (<a href="#">83 ページ</a>を参照) を調整する。</li> </ul>
受信機に <b>FULL</b> (フル) 警告が表示される		<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>FULL</b> 警告は、現在選択しているグループで利用できるチャンネルはすべて使用中であることを示します。この状態になった場合は、全システムを別のグループに再プログラムしてください。</li> </ul>
送信機をオフにできない	送信機のライトが赤く点滅している	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 送信機の電池を交換する。</li> </ul>

## 仕 様

## システム

## 周波数帯域および送信機出力レベル

帯 域	範 囲	送信機の出力
H5	518 ~ 542 MHz	30 mW
J3	572 ~ 596 MHz	30 mW
L4	638 ~ 662 MHz	30 mW
P4	702 ~ 726 MHz	30 mW
R13	794 ~ 806 MHz	20 mW
R5	800 ~ 820 MHz	20 mW
S6	838 ~ 865 MHz	10 mW
JB	806 ~ 810 MHz	10 mW
Q4	740 ~ 752 MHz	10 mW

注:本無線機器はご使用の地域で認可されていない周波数で操作できる場合があります。国内当局にお問い合わせになり、ワイヤレスマイクロホン製品を使用する地域での認可周波数の情報をご確認ください。

## 標準条件下の動作範囲

100m (300 フィート)

注:実際の作動範囲は、RF 信号の吸収や反射、妨害により左右されます。

## 周波数特性 (+/- 2 dB)

最小: 45 kHz

最大: 15 kHz

(システム全体の周波数は使用マイクロホンにより変わります。)

## 全高周波歪率 (参照: 偏移 +/- 38 kHz、トーン 1 kHz)

0.5% (標準)

## ダイナミックレンジ

>100 dB、A ウェイト

## 操作温度範囲

-18°C ~ +57°C

注:電池によりこの範囲は限定される場合があります。

## 送信機の音声極性

マイクロホンのダイヤフラムへの正の圧力 (または WA302 ホンプラグのチップ端子への正電圧の適用) により、2 番ピン (ロー・インピーダンス出力の 3 番ピンに関して) およびハイ・インピーダンス 1/4 インチ出力のチップ端子に正電圧が生成される。

## SLX1 ボディパック型送信機

## 音声入力レベル

最小ゲインポジションで最大 -10 dBV

0 dB ゲインポジションで最大 +10 dBV

-10 dB ゲインポジションで最大 +20 dBV

## ゲイン調整範囲

30dB

## 入力インピーダンス

1 MΩ

## RF 送信機の出力

最大 30 mW (該当する国の規制次第)

## 寸法

108 mm (高) x 64 mm (幅) x 19 mm (奥行)

## 重量

81 グラム (除乾電池)

## ハウジング

成形 ABS ケース

## 使用電源:

単三アルカリ電池 2 個または充電式電池

## 電池寿命

>8 時間 (アルカリ電池)

## SLX2 ハンドヘルド型送信機

## 音声入力レベル

-10 dB ポジションで最大 +2 dBV

0 dB ポジションで最大 -8 dBV

## ゲイン調整範囲

10dB

## RF 送信機の出力

最大 30 mW (該当する国の規制次第)

## 寸法 (SM58 カートリッジ込み)

254 mm (全長) x 51 mm (最大径)

## 重量

290 グラム (除乾電池)

## ハウジング

成形 PC/ABS ハンドルおよび電池ケース

## 使用電源:

単三アルカリ電池 2 個または充電式電池

## 電池寿命

>8 時間 (アルカリ電池)

## SLX4 受信機

## 寸法

42 mm (高) x 197 mm (幅) x 134 mm (奥行)

## 重量

816 グラム

## ハウジング

亜鉛メッキ鋼

## 音声出力レベル (参照: 偏移 +/- 38 kHz、トーン 1 kHz)

XLR コネクター (600 Ω 負荷に接続): -13 dBV

1/4 インチコネクター (3000 Ω 負荷に接続): -2 dBV

## 出力インピーダンス

XLR コネクター: 200 Ω

1/4 インチコネクター: 1kΩ

## XLR 出力

インピーダンスバランス

1 番ピン: アース

2 番ピン: 音声

3 番ピン: 音声なし

## 感度

-105 dBm (12 dB SINAD において、標準)

## イメージ抑圧比

>70 dB (標準)

## 使用電源:

DC 12 ~ 18 V (150 mA において、外部電源装置より供給)

交換パーツおよび  
アクセサリ

## 交換パーツ (全システム)

マイクロホンスタンドアダプター (SLX2)	WA371
ジッパー付きバッグ (SLX1)	26A13
ジッパー付きバッグ (SLX2)	26A14
ショートラックバー	53A8611
ロングラックバー	53A8612
連結バー	53B8443
アンテナ延長ケーブル (2本)	95A9023
保護バンパー (SLX4 受信機) (4つ)	90A8977

## 交換パーツ (特定システム)

AC アダプター (AC120V、60 Hz)	PS20
AC アダプター (AC220V、50 Hz)	PS20AR
AC アダプター (AC230V、50/60 Hz、ユーロプラグ)	PS20E
AC アダプター (AC230V、50/60 Hz、英国)	PS20UK
AC アダプター (AC100V、50/60 Hz)	PS20J
SM58 グリル付きヘッド (SLX2/SM58)	RPW112
SM86 グリル付きヘッド (SLX2/SM86)	RPW114
BETA 58 グリル付きヘッド (SLX2/BETA 58)	RPW118
BETA 87A グリル付きヘッド (SLX2/BETA 87A)	RPW120
Beta 87C™ グリル付きヘッド (SLX2/Beta 87C™)	RPW122
艶消しシルバー加工グリル (SLX2/SM58)	RK143G
艶消しシルバー加工グリル (SLX2/SM86)	RPM266
艶消しシルバー加工グリル (SLX2/BETA 58)	RK265G
艶消しシルバー加工グリル (SLX2/BETA 87A)	RK312
艶消しシルバー加工グリル (SLX2/BETA 87C™)	RK312
ベルトクリップ	44A8030
1/4 波長アンテナ (518 ~ 752 MHz)	UA400B
1/4 波長アンテナ (748 ~ 865 MHz)	UA400

## オプションのアクセサリ

キャリングケース	WA610
ブラック加工グリル (SLX2/BETA 58)	RK323G
ブラック加工グリル (SLX2/BETA 87A)	RK324G

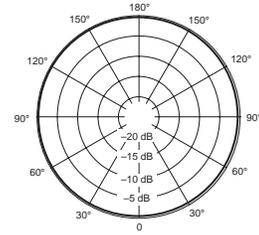
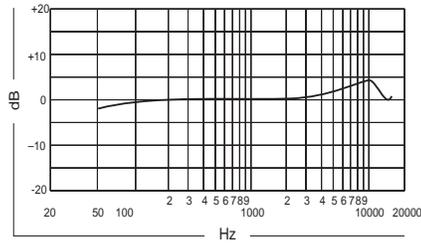
## アンテナコンバイナーおよびアクセサリ

アンテナと受信機は同じ帯域からにしてください。  
同梱の 1/4 波長アンテナは UA844 に直接取り付ける場合に使用できます。アンテナをリモートマウントする場合は、1/2 波長アンテナを使用してください。  
アンテナとケーブルは UA844 用で、独立型の SLX 受信機とは使用できません。

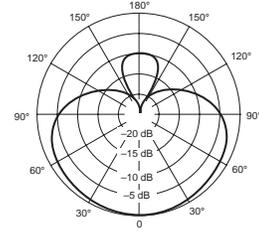
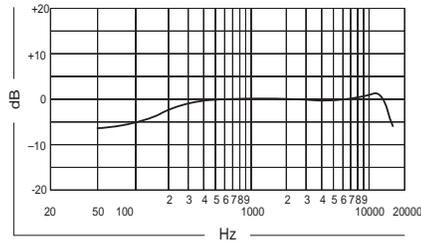
パッシブアンテナ/スプリッターコンバイナーキット (2 台の受信機に推奨)	UA221
UHF アンテナパワー配分アンプ (3 台以上の受信機に推奨)	
米国	UA844US
ヨーロッパ	UA844E
英国	UA844UK
1/2 波長アンテナリモート取付けキット	UA500
1/2 波長アンテナ	
H5 帯域	UA820H
J3 帯域	UA820F
L4 帯域	UA820L
P4、Q4 帯域	UA820B
R13、R5、S6、JB 帯域	UA820A
25 フィートのアンテナケーブル	UA825
50 フィートのアンテナケーブル	UA850
100 フィートのアンテナケーブル	UA100

# Microphone Specifications

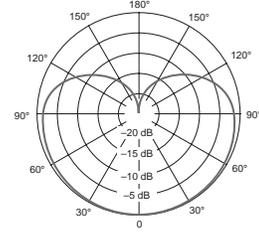
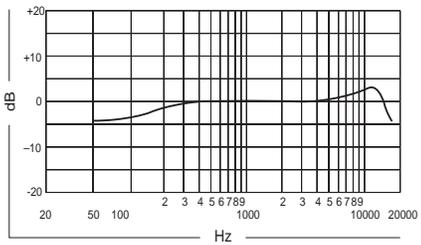
## WL183



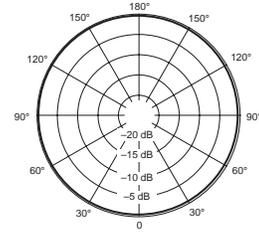
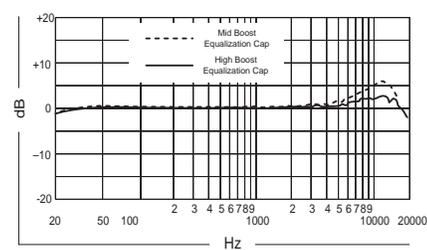
## WL184



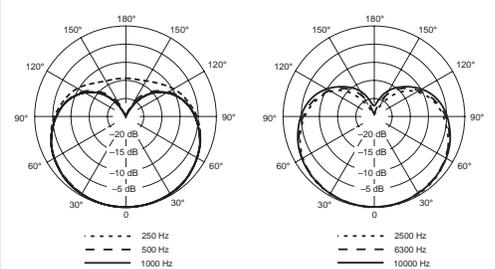
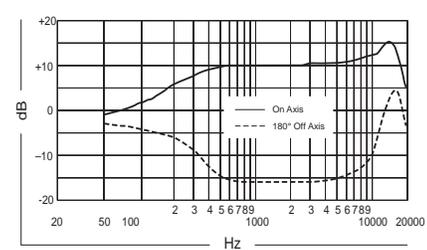
## WL185



## WL50

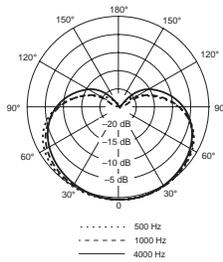
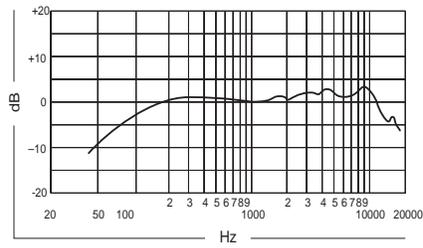


## WL51

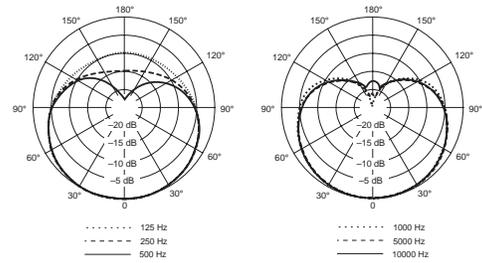
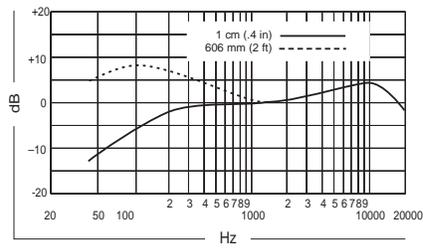


# Microphone Specifications

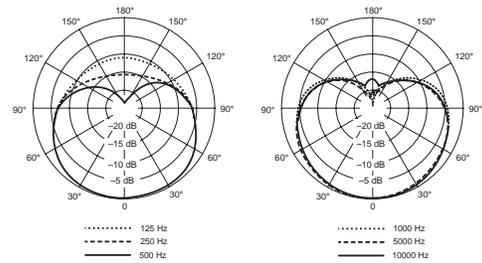
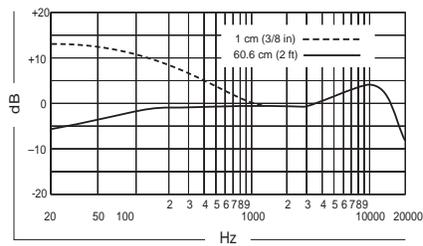
## WH20



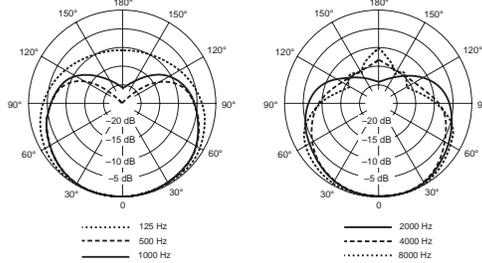
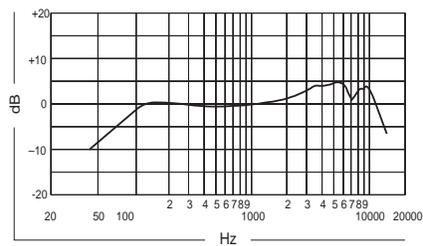
## WH30



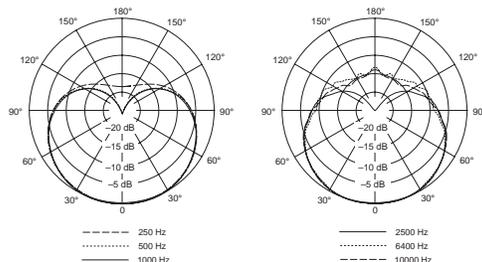
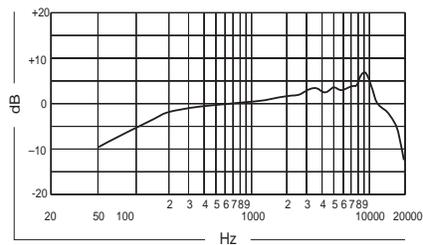
## BETA98H/C



## SM58

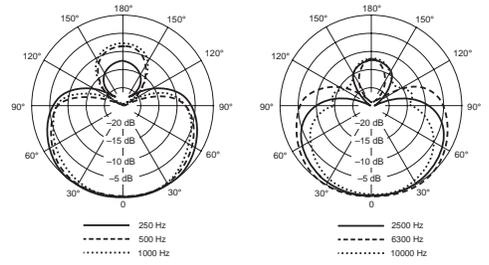
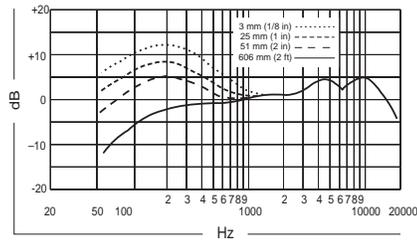


## SM86

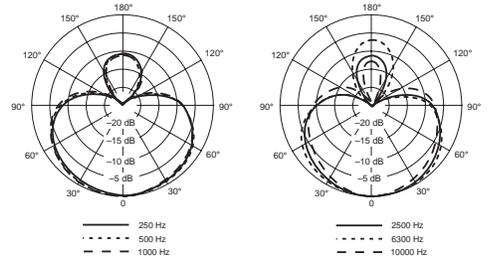
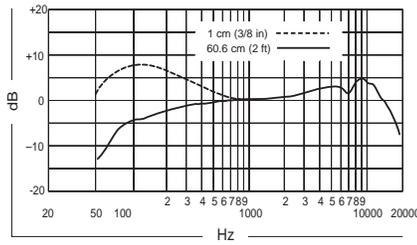


# Microphone Specifications

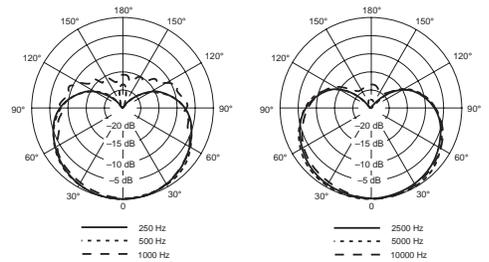
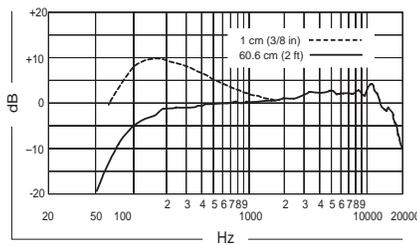
## BETA58



## BETA87A



## BETA87C



## Frequency Ranges

### H5: 518.000–542.000 MHz

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
1	518.400	519.250	518.200	519.775	519.100	518.425
2	521.500	520.500	519.675	522.500	521.225	520.400
3	523.575	522.225	520.800	524.200	522.550	523.425
4	525.050	524.725	522.450	525.600	524.575	525.475
5	527.425	526.350	523.750	526.700	526.900	527.775
6	529.200	527.550	526.200	528.250	530.500	531.675
7	532.450	530.800	528.325	529.500	531.750	533.800
8	533.650	532.575	532.225	533.100	533.300	536.250
9	535.275	534.950	534.525	535.425	534.400	537.550
10	537.775	536.425	536.575	537.450	535.800	539.200
11	539.500	538.500	539.600	538.775	537.500	540.325
12	540.750	541.600	541.575	540.900	540.225	541.800
	Full Range - even distribution for each TV-CH	Full Range - even distribution for each TV-CH	Full Range - max. # of frequencies for CH- 22	Full Range - max. # of frequencies for CH- 23	Full Range - max. # of frequencies for CH- 24	Full Range - max. # of frequencies for CH- 25

### J3: 572.000–596.000 MHz

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
1	572.400	573.250	572.200	573.775	573.100	572.425
2	575.500	574.500	573.675	576.500	575.225	574.400
3	577.575	576.225	574.800	578.200	576.550	577.425
4	579.050	578.725	576.450	579.600	578.575	579.475
5	581.425	580.350	577.750	580.700	580.900	581.775
6	583.200	581.550	580.200	582.250	584.500	585.675
7	586.450	584.800	582.325	583.500	585.750	587.800
8	587.650	586.575	586.225	587.100	587.300	590.250
9	589.275	588.950	588.525	589.425	588.400	591.550
10	591.775	590.425	590.575	591.450	589.800	593.200
11	593.500	592.500	593.600	592.775	591.500	594.325
12	594.750	595.600	595.575	594.900	594.225	595.800
	Full Range - even distribution for each TV-CH	Full Range - even distribution for each TV-CH	Full Range - max. # of frequencies for CH- 31	Full Range - max. # of frequencies for CH- 32	Full Range - max. # of frequencies for CH- 33	Full Range - max. # of frequencies for CH- 34

### L4: 638.000–662.000 MHz

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
1	638.400	639.250	638.200	639.775	639.100	638.425
2	641.500	640.500	639.675	642.500	641.225	640.400
3	643.575	642.225	640.800	644.200	642.550	643.425
4	645.050	644.725	642.450	645.600	644.575	645.475
5	647.425	646.350	643.750	646.700	646.900	647.775
6	649.200	647.550	646.200	648.250	650.500	651.675
7	652.450	650.800	648.325	649.500	651.750	653.800
8	653.650	652.575	652.225	653.100	653.300	656.250
9	655.275	654.950	654.525	655.425	654.400	657.550
10	657.775	656.425	656.575	657.450	655.800	659.200
11	659.500	658.500	659.600	658.775	657.500	660.325
12	660.750	661.600	661.575	660.900	660.225	661.800
	Full Range - even distribution for each TV-CH	Full Range - even distribution for each TV-CH	Full Range - max. # of frequencies for CH- 42	Full Range - max. # of frequencies for CH- 43	Full Range - max. # of frequencies for CH- 44	Full Range - max. # of frequencies for CH- 45

## Frequency Ranges

### P4: 702.000–726.000 MHz

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6	Group 7	Group 8
1	702.200	703.750	703.650	702.750	703.750	702.100	704.775	702.300
2	704.200	705.975	705.650	704.500	705.750	704.025	706.225	704.975
3	707.200	707.200	708.650	705.750	708.250	705.500	710.500	706.775
4	709.425	708.850	710.875	708.250	711.750	708.500	712.025	709.100
5	711.000	710.950	712.450	711.250	714.500	710.100	714.225	710.300
6	713.675	712.425	715.125	712.500	715.750	712.025	716.900	712.225
7	715.575	714.325	717.025	715.250	718.750	713.500	718.500	714.775
8	717.050	717.000	718.500	718.750	721.250	717.300	720.775	716.700
9	719.150	718.575	720.600	721.250	722.500	725.300	725.300	724.000
10	720.800	720.800	722.250	723.250	724.250			725.900
11	722.025	723.800	723.475					
12	724.250	725.800	725.700					
	Full Range - max. # of compatible frequencies	Full Range - max. # of compatible frequencies	Full Range - max. # of compatible frequencies	France preferred: User Group A	France preferred: User Group A	France preferred: User Group B	France preferred: User Group B	France preferred: User Group C)

	Group 9	Group 10	Group 11	Group 12	Group 13	Group 14	Group 15	Group 16
1	703.000	702.200	710.200	718.200	702.550	702.100	702.700	702.500
2	706.025	703.300	711.300	719.300	705.600	704.700	704.700	705.500
3	708.000	704.700	712.700	720.700	707.500	710.300	709.450	707.000
4	710.300	705.800	713.800	721.800	709.000	712.400	711.500	712.200
5	712.225	707.675	715.675	723.675	711.500	714.000	714.500	714.100
6	716.000	708.775	716.775		715.100	716.500	716.550	716.400
7	717.100				717.000	719.400	719.900	719.500
8	719.000				720.000	721.300	722.000	722.200
9	720.225				723.500		724.700	
10	722.775				725.900		725.900	
11	724.700							
	France preferred: User Group C	Optimized TV channels: TV ch. 50 702-710 MHz	Optimized TV channels: TV ch. 51 710-718 MHz	Optimized TV channels: TV ch. 52 718-724 MHz	Compatible setup for use with PSM400-P3 (P4 > P3)	Compatible setup for use with PSM400-P3 (P4 = P3)	Compatible setup for use with PSM400-HF (P4 > HF)	Compatible setup for use with PSM400-HF (P4 = HF)

## Frequency Ranges

### R5: 800.100–819.900 MHz

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6	Group 7
1	801.250	801.225	800.950	800.525	801.475	800.600	800.650
2	804.825	804.800	802.950	801.925	803.025	802.050	803.125
3	806.975	806.950	804.325	803.650	805.800	804.275	804.450
4	808.800	808.775	806.425	804.850	806.950	805.750	806.150
5	810.325	810.300	808.050	807.400	809.125	806.850	807.250
6	811.550	811.525	809.275	808.525	810.575	808.550	808.725
7	813.175	813.150	810.800	810.275	811.725	809.875	810.950
8	815.275	815.250	812.625	811.550	813.800	812.350	812.400
9	816.650	816.625	814.775	813.775		813.450	813.500
10	818.650	818.625	818.350				
11	819.750	819.800	819.775				
	Full Range - max. # of comp. Frequencies & FIN / NOR / DEN	Full Range - max. # of comp. Frequencies & FIN / NOR / DEN	Full Range - max. # of comp. Frequencies & FIN / NOR / DEN	Germany preferred: User Group 4 800-814 MHz	Germany preferred: User Group 4 800-814 MHz	Sweden preferred: 800-814 MHz	Sweden preferred: 800-814 MHz

	Group 8	Group 9	Group 10	Group 11	Group 12	Group 13	Group 14
1	806.000	806.025	801.400	800.900	801.200	803.850	806.150
2	807.100	807.425	808.300	802.100	803.800	807.000	811.650
3	808.500	808.525	816.400	806.200	805.900	809.700	814.400
4	809.600	810.400		809.300	807.000	811.050	816.500
5	811.475	811.500		814.100	809.200	813.900	817.450
6	812.575	812.900		816.100	811.700	816.500	819.300
7	813.975	814.000		817.200		817.600	
8				819.600		819.500	
	Netherlands preferred: TV ch. 63 806-814 MHz	Netherlands preferred: TV ch. 63 806-814 MHz	Compatible setup for use with EUT-TL-TV (R5 > TL-TV)	Compatible setup for use with PSM400-MN (R5 > MN)	Compatible setup for use with PSM400-MN (R5 = MN)	Compatible setup for use with PSM200-R8 (R5 > R8)	Compatible setup for use with PSM200-R8 (R5 = R8)

## Frequency Ranges

### S6: 838.000–865.000 MHz

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6	Group 7	Group 8
1	838.200	838.150	838.550	854.200	855.475	855.075	854.750	854.750
2	841.450	839.375	839.775	855.300	857.425	857.775	855.850	855.850
3	843.275	841.300	841.700	856.700	860.600	860.725	857.250	857.250
4	846.225	842.475	842.875	857.800			858.350	858.350
5	847.350	846.400	846.800	859.675			860.225	860.225
6	850.125	848.025	848.425	860.775			861.325	861.325
7	852.575	850.025	850.425					
8	854.575	852.475	852.875					
9	856.200	855.250	855.650					
10	860.125	856.375	856.775					
11	861.300	859.325	859.725					
12	863.225	861.150	861.550					
13	864.450	864.400	864.800					
	Full Range - max. # of compatible frequencies	Full Range - max. # of compatible frequencies	Full Range - max. # of compatible frequencies	BEL / TUR preferred: opt. TV ch.69 854-862 MHz	U.K. preferred: "CH69 Co-ordinated" SET 1	U.K. preferred: "CH69 Co-ordinated" SET 2 or SET 3	U.K. preferred: "Co-ordinated frequencies" INDOORS	U.K. preferred: "Co-ordinated frequencies" OUTDOORS

	Group 9	Group 10	Group 11	Group 12	Group 13	Group 14	Group 15
1	854.425	863.200	838.200	838.900	838.100	838.700	838.400
2	855.525	864.500	839.900	842.600	841.100	842.800	840.600
3	857.400		841.000	845.900	842.700	844.800	842.100
4	858.500		842.375	847.500	847.000	846.300	844.700
5	859.900		844.400	848.600	849.200	847.400	846.600
6	861.000		846.100	850.100	850.400	849.200	848.100
7			847.350	852.100	852.500	851.300	850.700
8			849.400	853.300	854.100		851.850
9			851.800	855.100	855.300		853.700
10			853.200	857.200			
11				858.650			
12				859.800			
13				861.900			
	U.K. preferred: "Co-ordinated frequencies" OUTDOORS	European harmonized band: optimized for 863 - 865 MHz	Compatible setup for use with EUT-TW-TZ (S6 > TW-TZ)	Compatible setup for use with EUT-VR-VT (S6 > VR-VT)	Compatible setup for use with PSM400-KE (S6 > KE)	Compatible setup for use with PSM400-KE (S6 = KE)	Compatible setup for use with PSM200-S5 (S6 > S5)

**Frequency Range****Q4: 740.000–752.000 MHz**

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4
<b>1</b>	740.125	740.125	740.125	740.125
<b>2</b>	741.500	741.950	741.225	740.800
<b>3</b>	743.375	743.500	742.925	741.825
<b>4</b>	744.600	745.675	744.325	743.075
<b>5</b>	746.325	747.400	745.425	745.125
<b>6</b>	748.500	748.625	746.875	746.575
<b>7</b>	750.050	750.500	748.925	747.675
<b>8</b>	751.875	751.875	750.175	749.075
<b>9</b>			751.200	750.775
<b>10</b>			751.875	751.875
	Full Range	Full Range	Full Range	Full Range

**Frequency Range****JB: 806.000–810.000 MHz**

	Group 1	Group 2	Group 3	Group 4	Group 5	Group 6
<b>1</b>	806.250	806.375	806.125	806.500	806.125	806.250
<b>2</b>	807.500	808.625	807.375	807.375	807.375	807.250
<b>3</b>	809.625	809.750	809.500	808.625	808.375	808.500
<b>4</b>				809.625	809.750	809.375
	Full Range					

**Frequency Ranges****R13: 794.000–806.000 MHz**

	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4
<b>1</b>	795.150	794.375	794.100	794.900
<b>2</b>	796.850	795.600	795.300	796.100
<b>3</b>	798.100	797.425	797.200	798.000
<b>4</b>	800.750	799.725	798.550	799.350
<b>5</b>	802.200	803.025	800.625	801.425
<b>6</b>	805.350	804.475	802.150	802.950
<b>7</b>			803.350	804.150
<b>8</b>			804.925	805.725
	Full Range	Full Range	Full Range	Full Range

## Regulatory and Licensing Information

### SLX1 & SLX2 Transmitters:

Type Accepted under FCC Parts 74 (FCC ID: "DD4SLX1" & "DD4SLX2"). Certified by IC in Canada under RSS-123 and RSS-102 ("IC: 616A-SLX1" and "IC: 616A-SLX2"). Meets the essential requirements of the European R&TTE Directive 99/5/EC (ETSI EN 300-422 Parts 1 & 2, EN 301 489 Parts 1 & 9) and is eligible to carry the CE marking. **CE 0682** ⓘ

### SLX4 Receiver:

Conforms to Australian EMC requirements and is eligible for C-Tick marking. **C N108**

Authorized under the Declaration Of Conformity provision of FCC Part 15 as a Class B Digital device. Certified under Industry Canada to RSS-123 ("IC: 616A-SLX4"). Meets the essential requirements of the European R&TTE Directive 99/5/EC (EN 301 489 Parts 1 & 2, EN 300 422 Parts 1 & 2) and is eligible to carry the CE marking. **CE**

### PS 20 Series Power Supplies:

Conform to Safety Standard IEC 60065. PS20E and PS20UK are eligible to bear CE marking.

**PS20AR:** Conforms to Safety Standard IEC 60065. Certified TÜV Rheinland Argentina, S.A. No. RA2681022.

A ministerial license may be required to operate this equipment in certain areas. Consult your national authority for possible requirements.

This radio equipment is intended for use in musical professional entertainment and similar applications.

### Les transmetteurs modèle Shure SLX1 et SLX2 :

Type accepté sous FCC partie 74 (FCC ID : « DD4SLX1 » et « DD4SLX2 »). Certifié par IC au Canada sous RSS-123 et RSS-102. Conforme aux exigences essentielles de la directive européenne R&TTE 99/5/CE (ETSI EN 300 422, partie 1 et 2, ETSI EN 301 489, partie 1 et 9) et sont autorisés à porter la marque CE.

### Le récepteur modèle Shure SLX4 :

Conforme aux exigences CEM australiennes, autorisé à porter la marque C-Tick.

Autorisé aux termes de la clause de Déclaration de conformité de la FCC section 15 comme appareil numérique de classe B. Certifié par IC au Canada sous RSS-123 (« IC: 616A-SLX4 »). Conforme aux exigences essentielles de la directive européenne R&TTE 99/5/CE (ETSI EN 300 422, partie 1 et 2, ETSI EN 301 489, partie 1 et 9) et sont autorisés à porter la marque CE.

### Les blocs d'alimentation PS20E et PS20UK :

Conforme aux spécifications IEC 60065 et sont autorisés à porter la marque CE.

**PS20AR** : Conforme aux spécifications IEC 60065. Certifié TÜV Rheinland Argentina, S.A., No. RA2681022.

Autorisation d'utilisation : Une licence officielle d'utilisation de ce matériel peut être requise dans certains pays. Consulter les autorités compétentes pour les exigences possibles.

Ce matériel radio est prévu pour une utilisation en spectacles musicaux professionnels et applications similaires.

## Regulatory and Licensing Information

### Die Senders Modells SLX1 und SLX2:

Typenzulassung unter FCC Teil 74 (FCC ID: „DD4SLX1“ und „DD4SLX2“). Zugelassen durch die IC in Kanada unter RSS-123 und RSS-102. Entsprechen den Grundanforderungen der europäischen R&TTE-Richtlinie 99/5/EC (ETSI-Normen EN 300 422, Teile 1 und 2, ETSI-Normen EN 301 489, Teile 1 und 9) und sind zum Tragen des CE-Zeichens berechtigt.

### Der Empfänger Modell SLX4:

Entspricht den Anforderungen für elektromagnetische Verträglichkeit von Australien, ist berechtigt zur C-Tick-Kennzeichnung.

Zugelassen unter der Übereinstimmungserklärung der FCC, Teil 15, als digitales Gerät der Klasse B. Zugelassen durch die IC in Kanada unter RSS-123 („IC: 616A-SLX4“). Entsprechen den Grundanforderungen der europäischen R&TTE-Richtlinie 99/5/EC (ETSI-Normen EN 300 422, Teile 1 und 2, ETSI-Normen EN 301 489, Teile 1 und 9) und sind zum Tragen des CE-Zeichens berechtigt.

### Der netzteilen Modells PS20E und PS20UK:

Entsprechen den Grundanforderungen IEC 60065 und sind zum Tragen des CE-Zeichens berechtigt.

**PS20AR:** Entsprechen den Grundanforderungen IEC 60065. Bestätigt TÜV Rheinland Argentina, S.A., No. RA2681022.

Zulassung: In einigen Gebieten ist für den Betrieb dieses Geräts u.U. eine behördliche Zulassung erforderlich. Wenden Sie sich bitte an die zuständige Behörde, um Informationen über etwaige Anforderungen zu erhalten.

Diese Funkausrüstung ist zum Gebrauch bei professionellen Musikveranstaltungen und ähnlichen Anwendungen vorgesehen.

### Los transmisores modelos SLX1 y SLX2:

Aceptado por especimen bajo las normas de la FCC (Comisión Federal de Comunicaciones de los EE.UU.) (FCC ID: "DD4SLX1" y "DD4SLX2"). Certificados en Canadá por la IC bajo la norma RSS-123 y RSS-102. Cumple con los requisitos esenciales de la directriz europea 99/5/EC de RTTE (ETSI EN 300-422, partes 1 y 2, ETSI EN 301 489, partes 1 y 9) y califican para llevar la marca CE.

### El receptor modelo SLX4:

Cumple los requisitos australianos en materia de EMC, califica para llevar la marca "C-Tick".

Autorizado según la cláusula de Declaración de homologación de la parte 15 de las normas de la FCC como dispositivo digital de categoría B. Certificados en Canadá por la IC bajo la norma RSS-123 ("IC: 616A-SLX4"). Cumple con los requisitos esenciales de la directriz europea 99/5/EC de RTTE (ETSI EN 300-422, partes 1 y 2, ETSI EN 301 489, partes 1 y 9) y califican para llevar la marca CE.

### Los fuentes de alimentación modelos PS20E y PS20UK:

Cumple la norma IEC 60065 y califican para llevar la marca CE.

**PS20AR:** Cumple la norma IEC 60065. Certificado TÜV Rheinland Argentina, S.A., No. RA2681022.

Licencia de uso: Se puede requerir una licencia ministerial para utilizar este equipo en algunas áreas. Consulte a la autoridad nacional sobre los posibles requisitos.

Este equipo de radio está destinado para uso en presentaciones musicales profesionales y situaciones similares.

## Regulatory and Licensing Information

### I trasmettitori Shure modellos SLX1 e SLX2:

Di tipo approvato secondo le norme FCC Parte 74 (FCC ID: "DD4SLX1" e "DD4SLX2"). Omologato dalla IC in Canada a norma RSS-123 e RSS-102. Conforme ai requisiti essenziali specificati nella direttiva europea R&TTE 99/5/EC (ETSI specificati nella norma EN 300 422, Parte 1 e Parte 2, ETSI specificati nella norma EN 301 489, Parte 1 e Parte 9) e possono essere contrassegnati con il marchio CE.

### Il ricevitore Shure modello SLX4:

Conforme ai requisiti australiani relativi alla compatibilità elettromagnetica e contrassegnabile con il marchio C-Tick marking.

Omologato secondo la clausola di Dichiarazione di conformità delle norme FCC, Parte 15, come dispositivo digitale di Classe B. Omologato dalla IC in Canada a norma RSS-123 ("IC: 616A-SLX4"). Conforme ai requisiti essenziali specificati nella direttiva europea R&TTE 99/5/EC (ETSI specificati nella norma EN 300 422, Parte 1 e Parte 2, ETSI specificati nella norma EN 301 489, Parte 1 e Parte 9) e possono essere contrassegnati con il marchio CE.

### Di alimentatori PS20E e PS20UK:

Conforme alle norme IEC 60065 e possono essere contrassegnati con il marchio CE.

**PS20AR:** Conforme alle norme IEC 60065. Certificato TÜV Rheinland Argentina, S.A., No. RA2681022.

Concessione della licenza all'uso: per usare questo apparecchio, in certe aree può essere necessaria una licenza ministeriale. Per i possibili requisiti, rivolgersi alle autorità competenti.

Questo apparecchio radio è inteso per intrattenimento a livello professionale ed applicazioni simili.

## European Countries and Frequencies

<b>H5 518–542 MHz, max. 30 mW</b>	
<b>Country Code</b>	<b>Frequency Range</b>
<b>Code de Pays</b>	<b>Gamme de frequences</b>
<b>Länder-Kürzel</b>	<b>Frequenzbereich</b>
A, B, CH, CZ, D, E, EST	518–542 MHz *
F, GB, GR, H, I, IRL, L,	518–542 MHz *
LT, M, NL, P, PL, SLO	518–542 MHz *
DK, FIN, N, S	*
CY, LV, SK	*
all other countries	*

<b>J3 572–596 MHz, max. 30 mW</b>	
<b>Country Code</b>	<b>Frequency Range</b>
<b>Code de Pays</b>	<b>Gamme de frequences</b>
<b>Länder-Kürzel</b>	<b>Frequenzbereich</b>
A, B, CH, CZ, D, E, EST	572–596 MHz *
F, GB, GR, H, I, IRL, L,	572–596 MHz *
LT, M, NL, P, PL, SLO	572–596 MHz *
DK, FIN, N, S	*
CY, LV, SK	*
all other countries	*

<b>L4 638–662 MHz, max. 30 mW</b>	
<b>Country Code</b>	<b>Frequency Range</b>
<b>Code de Pays</b>	<b>Gamme de frequences</b>
<b>Länder-Kürzel</b>	<b>Frequenzbereich</b>
A, B, CH, CZ, D, E, EST	638–662 MHz *
F, GB, GR, H, I, IRL, L,	638–662 MHz *
LT, M, NL, P, PL, SLO	638–662 MHz *
DK, FIN, N, S	*
CY, LV, SK	*
all other countries	*

<b>P4 702–726 MHz, max. 30 mW</b>	
<b>Country Code</b>	<b>Frequency Range</b>
<b>Code de Pays</b>	<b>Gamme de frequences</b>
<b>Länder-Kürzel</b>	<b>Frequenzbereich</b>
A, B, CH, CZ, D, E, EST	702–726 MHz *
F, GB, GR, H, I, IRL, L,	702–726 MHz *
LT, M, NL, P, PL, SLO	702–726 MHz *
DK, FIN, N, S	*
CY, LV, SK	*
all other countries	*

## European Countries and Frequencies

<b>R5 800–820 MHz, max. 20 mW</b>	
<b>Country Code</b>	<b>Frequency Range</b>
<b>Code de Pays</b>	<b>Gamme de frequences</b>
<b>Länder-Kürzel</b>	<b>Frequenzbereich</b>
A, B, CH, D, E, EST	800–820 MHz *
F, GB, GR, H, I, IRL, L,	800–820 MHz *
FIN, LT, N, NL, P, PL, SLO	800–820 MHz *
DK	800,1–819,9 MHz *
S	800–814 MHz *
CZ	815–820 MHz *
CY, LV, M, SK	*
all other countries	*

<b>S6 838–865 MHz, max. 10 mW</b>	
<b>Country Code</b>	<b>Frequency Range</b>
<b>Code de Pays</b>	<b>Gamme de frequences</b>
<b>Länder-Kürzel</b>	<b>Frequenzbereich</b>
A, B, CH, D, E, EST	838–865 MHz *
GB, H, I, IRL, L,	838–865 MHz *
LT, M, NL, P, PL, SLO	838–865 MHz *
CY, CZ, DK, F, FIN	*
GR, N, LV, S, SK	*
all other countries	*

## Declarations

**FCC DECLARATION OF CONFORMITY**

We,  
of

Shure Incorporated  
5800 Touhy Avenue  
Niles, Illinois 60714-4608, U.S.A  
(847) 600-2000

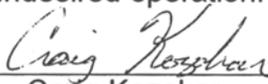
Declare under our sole responsibility that the following product

Model: SLX4 Description: UHF FM Receiver

Has been tested and found to comply with the limits for an unintentional radiator device, and approved under the Declaration of Conformity provision of the Part 15 of the FCC rules.

Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Signed  Date January 9, 2004  
Name, Title Craig Kozokar  
EMC Project Engineer, Corporate Quality, Shure Incorporated

**EU DECLARATION OF CONFORMITY**

We,  
of

Shure Incorporated  
5800 Touhy Ave  
Niles, Illinois, 60714-4608 U.S.A  
(847) 600-2000

Declare under our sole responsibility that the following product

Model: SLX1, SLX 2, SLX4 Description: Body Pack and Handheld UHF FM Transmitter and UHF FM Receiver  
PS20E, PS20UK

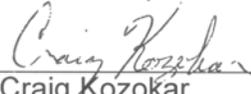
to which this Declaration relates

- are in conformity to European Low Voltage Directive 73/23/EEC
- are in conformity to European EMC Directive 89/336/EEC
- are in conformity to European R&TTE Directive 1999/5/EC
- are in conformity to European CE Marking Directive 93/68/EEC

The product complies with the following product family, harmonized or national standards:

SLX1, SLX2, and SLX4: EN 301 489 Part 1 and 9, ETSI 300 422-1 and ETSI 300 422-2  
PS20E, PS20UK: EN60065, EN61000-3-2, EN 61000-3-3

Manufacturer: Shure Incorporated

Signed  Date February 27, 2004  
Name, Title Craig Kozokar  
EMC Project Engineer, Corporate Quality, Shure Incorporated

European Contact: Shure Europe GmbH

Wannenacker Str. 28, 74078 Heilbronn, Germany  
Phone: 49-7131-7214-0, Fax: 49-7131-7214-14